

「山形いまだき若者アンケート 2024」集計結果 別紙2 問6 自由記述

問6. 若者がやりたいことにチャレンジするために、どんなことがあるとよいと思いますか？

記述回答 回答者数：305 回答数（分割後）：397

No	分類	回答数	回答内容
1	金銭的な支援	89	活動のための金銭的支援(44), 生活のための金銭的支援(22), 金銭的支援全般(23)
2	環境・文化の整備	48	活動場所の提供(23), チャレンジできる環境(18), その他(7)
3	コミュニティ・交流の場	45	コミュニティづくり(17), イベントの実施(16), 機会や場所の提供(12)
4	雇用環境改善・起業支援	41	職業の選択肢(17), 起業支援(8), 職場環境の改善(6), 職業訓練・体験(5), その他(5)
5	サポート体制・相談窓口	38	支援する施設や機関(18), サポート体制(16), その他(4)
6	学習・教育機会の提供	38	学校教育に関すること(17), 資格やスキルに関すること(16), 学習全般(5)
7	モチベーション・インセンティブ	28	地域の受容性(11), 価値観、固定観念の払拭(6), チャレンジができること(6), その他(5)
8	参画機会の提供、環境の創出	23	チャレンジの機会(13), きっかけになる体験(10)
9	情報提供	19	情報提供全般(10), チャレンジについての情報発信(6), 資金についての情報発信(3)
10	交通・インフラの改善	10	交通・インフラの改善(10)
11	子育て支援	5	子育て支援(5)
12	その他	13	その他(6), わからない、ない(7)

1. 金銭的な支援 89 回答

活動のための金銭的支援 44 回答	
資金的なサポート (22)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 資金面の援助(13) ◆ チャレンジできる資金(2) ◆ 官民間わず、資金的な援助が得られること(2) ◆ 金銭的なサポート ◆ 資金応援。具体的なビジョンが濃いものを選抜のうえで ◆ 頑張る若者を手続きを簡素化した金銭的に支援する体制 ◆ やりたい事のための融資・支援。手続きの内容が複雑過ぎて諦めてしまう若者もいると思うので分かりやすい内容の物。 ◆ 低金利の融資制度

補助金、 支援金(19)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 補助金(10) ◆ 支援金(3) ◆ やりたいことにチャレンジする支援金の窓口を作る ◆ チャレンジしたことの継続性を高めること。例)ファンづくりの補助、少額でも5年など継続的な補助金など ◆ 規格外の補助金 ◆ チャレンジの際にお金がかかる場合は、補助金などを出す ◆ 寄付金 ◆ チャレンジを後押しできる資金援助、補助金
経費の補助 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 美術館・博物館の入場料半額 ◆ 初期費用の負担 ◆ 住んでいる場所によって移動費用が違ってくるので、ガソリン代など交通費の補助

生活のための金銭的支援 22 回答	
賃金面の改善 (9)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 賃金面の改善(5) ◆ お金を稼げる環境 ◆ 賃金が低く、生活するので手一杯だと思います。お金がなければ何も出来ないのでは? ◆ 減税による手取り増。 ◆ 最低賃金増。お金がなければチャレンジも何もない。
生活資金全般 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 十分な生活費とチャレンジする為の費用が捻出できる収入が得られること ◆ 30年間の各税金の免除 ◆ 生活が安定するまでの生活資金補助 ◆ 都心に比べて給与の差が多くあるため、直接的な金銭サポートの制度。 ◆ 住居の補助など ◆ Uターン、Iターンした人にお金の支援。 ◆ 親世代の金銭的な余裕 ◆ 住宅ローン返済免除等を行う
学費の支援 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奨学金の返済不要(3) ◆ 大学や専門学校での賃金の補助。 ◆ 経済面からのサポート(奨学金や補助金の充実)

用途を問わない・用途不明 23 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 金銭面での支援(9) ◆ お金(5) ◆ 経済的な支援(4) ◆ 十分な収入 ◆ 十分な収入と時間 ◆ 給付金 ◆ 金銭的および人的な支援制度 ◆ 経済がよくなること 	

2. 環境・文化の整備 48 回答

活動場所の提供 23 回答	
物理的支援 (15)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 活動拠点(5) ◆ 場所の提供 ◆ 無料又は低価格でミーティングなどの活動ができるスペースの増加 ◆ サポートする施設 ◆ 運動施設(トランポリンとかスケボー、スケート) ◆ 行政や委託業者が管理するレンタルオフィスとか。あちこちがあれば楽しそうです。 ◆ いつでも自由に使える場所 ◆ 公共施設の借りやすさ ◆ ショッピングセンターなどの若者が集まる場所 ◆ 海外の方向けの観光場所 ◆ 貸しオフィスの提供

人と場所(8)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 場所づくり(2) ◆ 様々な資格を活かせる場 ◆ いろんな相談を聞いてもらえる場所や、たくさんの方が関われる居場所を作ること。 ◆ 同じ意志・志をもった同士が気軽に集まれる場所を作る ◆ やりたいことを表現できる場の提供。より現実的な目線での社会人や学生とのディスカッション ◆ 大人が楽しそうに仕事等活動したり、チャレンジする様子を日常的に見せる場所があると若者もチャレンジしたくなると思う。 ◆ 先ずは、何をしたいのかを見つける場。悲観的になったら非行に走りやすく、虚無感を感じたら生きにくくなるので、他年齢が自分を見つけられる場所。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

チャレンジできる環境 18 回答	
環境(15)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 夢を応援してくれる環境(2) ◆ なんでも経験できる環境 ◆ チャレンジできる環境 ◆ 情報が取りやすい環境 ◆ 様々な機会を増やす ◆ 応援してくれる環境(地域、家族、仲間など) ◆ 山形でもできるんだよって知れる環境 ◆ 挑戦と失敗を推奨する文化 ◆ 目新しいことを反対しない環境や協力者 ◆ さまざまな考えをもった人と関われる環境と選択肢 ◆ 失敗が1度はカバーされる環境、後ろ盾 ◆ やりたいことを行える環境(施設・マインド・受け入れる人・支援する人) ◆ 今現在、県外に行かないとできない経験を県内でもできるようにすること。 ◆ 簡単にチャレンジできる環境が整っていることです。(山形未来ラボのようにジャンルごとに分かれて様々なチャレンジが探せるサイトがあるとよいと思います)
人と場所(3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 若者が活躍できる場 ◆ 移住促進して(補助金とか)若い人を集めたり色々な考えの人を集めて活気付けることによって、チャレンジしたいと思えるようなきっかけをつくる環境づくりから始める。山形の人には山形から出ない人もたくさんいて考え方が凝り固まっている。 ◆ チャレンジさせる場所を増やすしかない。山形なんもなさすぎる面白くない

その他 7 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 環境(2) ◆ 聖地 ◆ 住居の提供 ◆ 生活基盤への支援(住、労、心) ◆ 仕事、商業、交通が一つにまとまって暮らしやすい街 ◆ 東北のシリコンバレー、日本のシリコンバレー、日本の都心とは差別化した魅力創出が必要 	

3. コミュニティ・交流の場 45 回答

コミュニティづくり 17 回答	
仲間づくり (8)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 同じ価値観をもった仲間 ◆ 同じようにチャレンジする人との繋がり ◆ 同じ感覚を持つ人が集まるコミュニティ ◆ チャレンジする仲間を集められるコミュニティ ◆ 日本全国や世界と様々な形でつながるネットワーク構築 ◆ やりたいことを共有できる仕組みづくり(仲間・活動場所・支援者など) ◆ チャレンジしたいことがある若者同士を結ぶコミュニティがあれば良いと思います。 ◆ 1人でやりたいこと、企画を起こすのはあまりにもハードルが高いので、こういったことに興味のある人で集まりませんか、といった誘いがあるとより参加しやすいなと感じます。
学びのための 出会い (4)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ モデルとなる人との繋がり ◆ 山形で起業されている方、社会人との交流 ◆ コミュニティ。実際に働いている方に生活のことを聞ける機会を作りたい。 ◆ 様々な年代、バックグラウンドを持つ人々と交流ができる居場所やプラットフォーム
コミュニティ 全般(5)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 若者向けコミュニティ ◆ 交流の機会 ◆ 交流の増加 ◆ 地域活動に参加するコミュニティ ◆ 意識の高い学生や若者のプラットフォーム。大人も介入するが、あくまでサポーターとして、若い芽を摘むような行為をしないように徹底して欲しい。

イベントの実施 16 回答	
つながる イベント(3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ やりたいことを実現するために、人と繋がれるコミュニティやイベント、定期開催のイベント。 ◆ 友達、知り合いがいない I ターン者が町とつながることができるイベントが欲しい。 ◆ 他県から若者があつまるといったイベントがあればよいと思う。そのようなイベントから山形に興味を持ち、何か山形でチャレンジしたいことが生まれるかもしれない。
発表イベント (2)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コンテスト ◆ 学生時代から起業についての取り組みのイベントを行うこと
イベント全般 (11)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交流イベント ◆ 楽しめるイベント ◆ イベントを増やす ◆ イベントをたくさん企画 ◆ 気軽に参加できるイベント ◆ 若者が参加しやすいイベントなど。 ◆ 学校と連携した行政主体のイベント(マルシェなど) ◆ 同じ意志・志をもった同士が気軽に集まれるイベントを作る ◆ やりたいことを見つけたり、そこに一歩踏み出したりするのに役立つワークショップ ◆ 祭りやイベントや大会などを開く。農家のイベントやらも増やしたら担い手も増えるのでは。

	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 若者中心のイベントを開催して、若い人達の交流の場を作り、これからの山形について話し合う。
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------

機会や場所の提供 12 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交流の場 ◆ 気軽に交流できる場所 ◆ 人が集まりやすいこと ◆ 若者の交流の場を作る ◆ 協力者との繋がり場 ◆ 小さなチャレンジを褒め合う場 ◆ 活動に詳しい方との関わりの場 ◆ コミュニティ、人と交流する場 ◆ 協力してくれる大人と出会える機会 ◆ 同じ興味関心を持つ人たちの交流の機会 ◆ 若者向けのイベントやセミナーに参加すること ◆ 外部からのアウトリーチを増やし、プロと接する機会を作る。 	

4. 雇用環境改善・起業支援 41 回答

職業の選択肢 17 回答	
職業の選択肢 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 豊富な就職先 (7) ◆ やりたいと思う仕事
転職支援 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 企業とマッチングを支援してくれる転職支援 ◆ より多くの会社に参加できる就職ガイダンス ◆ やりたい仕事が見つかりやすいように、情報開示
企業誘致 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スタートアップ企業の積極的誘致 ◆ 大企業の山形支部を誘致して、仕事の場を増やす ◆ 企業の誘致を進める等を行い、若者の就職の選択肢を広げることが重要
その他 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 雇用 ◆ 賃金のよい仕事 ◆ チャレンジを諦めた時の職場

起業支援 8 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 起業支援 (2) ◆ 起業しやすい環境 (2) ◆ スタートアップ企業の支援 ◆ 起業できる制度・文化・雰囲気 ◆ 県内へのリターンやIターン者への起業支援 ◆ 趣味から発展して副業とかにチャレンジできるのは楽しいと思う。副業が充実すれば仕事以外でも収入が増えストレス発散にもなる。副業が当たり前になると、個人的にはトータルで収入が増えるし、楽しいし、趣味仲間もできるし、得意な人から学べるのもありがたいし、教える側も自己効力感も上がって良いと思う。 	

職場環境の改善 6 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ いつでも休める環境 ◆ 若者達だけで働ける職場 ◆ 若くても裁量権のある仕事ができること ◆ 働きやすい環境とチャレンジに賛同してくれる上司 ◆ そのための時間。特に仕事面で忙しいと、チャレンジのしようがない ◆ 残業のない仕事で余暇に挑戦するかやりたいことに直結する仕事自体を選択するか 	

職業訓練・体験 5 回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 職業体験 (2) ◆ 職業訓練 ◆ インターン等 ◆ 短時間的な職場バイト体験 	

その他 5回答	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 仕事(2) ◆ 雇用 ◆ 仕事に対する支援 ◆ 県外からの学生を積極的に受け入れ、就職先へと選んでもらえる支援 	

5. サポート体制・相談窓口 38 回答

支援する施設や機関 18 回答	
公的な支援 (10)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 市町村がサポートする体制(4) ◆ 企業や行政の支援(2) ◆ 県の支援 ◆ 公的な支援 ◆ 行政が許可してくれること ◆ 応援してくれる自治体、上の世代の方々
相談・サポート(8)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 相談できる窓口(2) ◆ 相談に乗ってくれたり、サポートしてくれる場の整備(2) ◆ 気軽に支援してくれる機関や人材 ◆ 若者の提案を聞く恒久的な窓口を作る ◆ ライフデザインについて、気軽に相談できること ◆ やりたいことを相談できる、応援してくれる環境（若者版ハローワーク？みたいな感じ）

サポート体制 16 回答	
全体支援(11)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 若者のやりたいことに対する支援を充実させる(4) ◆ 支援 ◆ サポート ◆ 支援してもらえる環境 ◆ チャレンジするための支援 ◆ チャレンジするために周囲のサポート体制 ◆ イベントやサポート体制などを説明してくれる機会 ◆ 新しいことに目を向けることに周りの協力体制があるといい
人的支援(5)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大人のサポートがほしい、応援してほしい ◆ やりたいことがやれるように（課題があっても乗り越えられるように）導いてくれる人がいると良いと思う。チャレンジによって、お金が必要なのか、技術が必要なのか、人との繋がりが必要なのか違うと思うので ◆ 若者がやりたいことにチャレンジ出来るように大人が多方面にわたってサポートする環境が必要だと思います ◆ 今の若者は情報量が多い為、その分不安材料も多くなり億劫になりやすい。その不安材料が何かを行政が見極め、なるべく解消していく体制を設ける事で、新たなチャレンジに繋がり、地域が活性化するのではないか。 ◆ 地元企業のサポート（企業の強みと若者の興味関心をマッチングさせる、雇用扱いの中で活動できるようにしたり、将来雇用したりすることもできるかも）

その他 4回答	
◆ 若者への生活サポート ◆ やりたいことを公表、実現できる場や支援の提供	

- ◆ 見やすい空き家情報、空き家移住へのリノベーション補助
- ◆ 外の力や手を借りる（何でも自分達だけでやろうとする保守的な姿勢を捨てる）

6. 学習・教育機会の提供 38 回答

学校教育に関すること 17 回答	
教育方針 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校の質の向上 ◆ 高校の単位制をやめること ◆ 教師の教育の仕方を変えること ◆ 挑戦しようと思えるような学校教育 ◆ 学業や将来へ視野を広げられるような教育環境 ◆ 詰め込み教育をやめる、効率のよい勉強の仕方を教える
進学の実選択肢 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大学(2) ◆ 新しい学校 ◆ 学校を増やす ◆ 大学・専門学校など進学の実選択肢 ◆ 大学や専門学校が山形には少な過ぎる
その他(5)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育 ◆ 学校等と連携した取組み ◆ 学校と企業の実関係性の強化 ◆ 職業体験の場を、中学生、高校生、大学生のために多く設ける。 ◆ 若者に対して、多面的なサポート。福祉や営利の境を越えるべきだと思います。引きこもり等の福祉活動も大切ですが、そこから先「生きていく為の実経済活動自立支援」この様になるのは「学生時代に経済活動や、お金の事に触れない」教育がされているからです。学校で習わなかった「経済活動」にまつわる、人間関係や環境にギャップが、大き過ぎるから。驚く事に、学校教育現場の方も「商業 仕入れて販売する仕組み」や「仕入れて売る時の利益率、人件費、固定費、税金」などの仕組みが全くわからない人が多い。これでは、子供達はもっと分からず育って行って、大人になった時、より生活基盤の実経済活動に馴染めない。この悪循環を取り払う事が社会全体に必要なと思う。

資格やスキルに関すること 16 回答	
セミナー、 講座(12)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ セミナーなどの開催(4) ◆ チャレンジしやすい講座 ◆ 様々な分野の講演会 ◆ 自立支援をするための勉強会 ◆ 説明会や研修の機会を増やす ◆ 自分でチャレンジする力を養う場所 ◆ 起業・新規就農の許可申請、会計処理などの講座 ◆ 若者向けのカルチャースクール（平日の昼間ばかりではなく、土日祝日や平日夜） ◆ やりたいことに気づけるきっかけとなるように、自己理解のワークショップや、カウンセリング
その他(4)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 資格取得のサポート(2) ◆ 勉強できる場所を増やす ◆ 様々な習い事やイベントに触れる機会をもつ。学童をお金を払ってでも経験を積めるものにするなど。

学習全般 5回答

- ◆ 勉強スペース ◆ 高い教育機会 ◆ 勉強の質の向上 ◆ 勉強に対する支援
- ◆ 山形ならではの良さを伝える教育。山形に住む人の山形に対する愛

7. モチベーション・インセンティブ 28回答

地域の受容性 11回答

- ◆ 地域住民の理解 ◆ 若者を受け入れる環境 ◆ 自由で開かれた雰囲気
- ◆ 出る杭を打たない寛大な心 ◆ 新しいものを受け入れる体制 ◆ 受け入れる寛容な心を持つこと
- ◆ 周囲が反対せずに見守ること ◆ その姿勢を受け入れる人々の存在
- ◆ 地域の人々が学生のことを疎んじないこと
- ◆ やりたいことをやるという気持ちを受け入れてもらえる土壌
- ◆ 若者以外が口を挟まない、失敗してもいいから若者に好きにやらせる

価値観、固定観念の払拭 6回答

- ◆ 批判しない風土 ◆ まちがった固定概念の払拭 ◆ 高齢者が幅を利かせるのをやめること
- ◆ 現役世代に若者の価値観を理解してもらう ◆ 多様な価値観を受け入れる心を持った人たち
- ◆ 大人が従来の価値観を若者に押し付けないことと、過保護なサポートしすぎないこと

チャレンジができること 6回答

- ◆ チャレンジ精神
- ◆ チャレンジしている大人がもっと身近にいればいいと思います
- ◆ チャレンジできる人は現在の環境でも十分に行動できると思います
- ◆ チャレンジがうまくいなくても否定しない、チャレンジしやすい機運の醸成
- ◆ チャレンジを妨げるしがらみや、チャレンジを無意味に批判する人がいないこと
- ◆ チャレンジしたい気持ちを作るために生活に余裕(時間・金銭・精神面 etc)を持たせる

その他 5回答

- ◆ 社会の空気感 ◆ 年齢に関わらず、頑張りを評価すること
- ◆ 特に無し、やりたいことは自分の力で挑戦すべき
- ◆ 若者がいて、そこに活気・将来性が感じられること
- ◆ 根本的で全体的な経済の活性化による、成功イメージ

8. 参画する機会の提供 23 回答

チャレンジの機会 13 回答

- ♦ やりたいことにチャレンジする機会を作る(4) ♦ チャレンジできる環境
- ♦ チャレンジしやすい仕組み ♦ チャレンジできる場と資金
- ♦ お試しチャレンジできる場所など ♦ 若者をトップに立たせて指揮をとらせる
- ♦ 大学生や高校生などと一緒に地域づくりをすること
- ♦ 公的機関や民間が連携した多種多様なチャレンジプログラム
- ♦ やりたい事にチャレンジできるきっかけになるようなイベント等
- ♦ 自治体や地域社会の協力…チャレンジするための技能や知識を得る機会をつくる

きっかけになる体験 10 回答

- ♦ 機会の提供 ♦ 1日体験バイト ♦ 県外の状況を知る機会 ♦ イベントのボランティア
- ♦ 機会を作ってアシストする ♦ やりたいことに気づけるきっかけ作り
- ♦ 学生時代に色々な職場や職種で働ける機会 ♦ 体験、学べる施設→科学館とか農業体験とか
- ♦ 様々なことを体験するイベントがあるといいと思う
- ♦ そもそもやりたい事がない為、やりたい事が見つかる環境が欲しい。(その為、刺激的な都会の環境を求めています)

9. 情報提供 19 回答

情報提供全般 10 回答

- ♦ 情報の発信(4) ♦ 情報共有の場 ♦ SNSをもっと普及させる
- ♦ 同志を探すことのできるポータルサイト
- ♦ どこで何が行われているかが分からないため、SNS などの情報発信
- ♦ イベントでの体験や体験教室が昔に比べてかなり増え、SNS や回覧板などでの周知で情報が伝わりやすくなったのでこれからも頑張ってもらいたい
- ♦ 山形県で何が出来、何が行われ、どのような支援が行われ、仮に当該事業に障りがあった場合どのような補償を得られるかを、一元的かつ一括で確認できる方法を用意し、積極的ではない者であってもその存在を認知することが出来る手段を用いて、これを周知すること。

チャレンジについての情報発信 6 回答

- ♦ 山形がチャレンジできる場所だということを知ってもらう(2)
- ♦ チャレンジできる枠組みを幅広く周知 ♦ 挑戦する機会があることを周知すること
- ♦ やりたい事によるが自然と触れることは多くあると思う為、反対にデジタルに触れる機会が多くなること。
- ♦ ネットを活用してやりたいことを自由に表明でき、それに対してパイプ役となり学びや趣味を手軽に安くチャレンジしやすいようにすると良いかと。学びたい人と教えることができる人を繋げる。

資金についての情報発信 3回答

- ◆ 資金面の周知 ◆ 県や市の補助事業の一覧を掲載・配布する
- ◆ やりたいことにチャレンジする機会やその支援金の窓口のPR

10. 交通・インフラの改善 10回答

- ◆ 交通の便をよくする(4) ◆ 電車 ◆ カーシェアリング ◆ バスや鉄道のダイヤの充実
- ◆ 高速バスは日中の便も欲しい ◆ 交通の便を登校下校時間に増やす
- ◆ 遠方へ出かける交通費が安くなるとよい

11. 子育て支援 5回答

- ◆ 子育て支援の充実(4)
- ◆ 親がリモートやフレックスタイム制の企業で働けること。それができると、子供との時間を作れて、チャレンジができる

12. その他 13回答

- ◆ 師匠になる人 ◆ 企業などとの協力 ◆ キンコーズの誘致 ◆ 時間やお金がある支援者
- ◆ そもそも若い世代がない
- ◆ 若者がやりたいことは寝ること。まずは、学校の授業を減らして、仕事も夕方には帰るようにして、早寝を徹底させるべき
- ◆ わからない、ない(7)

以上